



2023年3月17日

MEJAR参加行とのサステナビリティ分野の商品・サービスに関する連携について ～「MEJARサステナビリティソリューション連携」を締結～

株式会社広島銀行(頭取 清宗 一男)では、2030年度からの基幹系システム「MEJAR」(※)への参加に先駆け、「MEJAR」を共同運営する株式会社横浜銀行(頭取 片岡 達也)、株式会社東日本銀行(頭取 大石 慶之)、株式会社北陸銀行(頭取 中澤 宏)、株式会社北海道銀行(頭取 兼間 祐二)、および株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)が締結するサステナビリティ分野の商品・サービスに関する連携協定「MEJARサステナビリティソリューション連携」(以下「本連携協定」)に参加し、協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。

(※) NTTデータが構築・銀行が主体で運営する、地方銀行・第二地方銀行向け基幹系共同センター

記

1. 本連携協定の趣旨・目的

社会・環境問題への意識の高まりを受け、地域金融機関にサステナビリティ分野におけるソリューション等の提供が一層求められるなか、MEJAR参加行ではお客さまの脱炭素化支援などへ積極的に取り組んでいます。加えて、サステナビリティソリューションなどに関する情報の共有や、商品・サービスの高度化に向けた連携を通じて、それぞれのお客さまのサステナビリティ経営を支援していくことや、地域経済の発展に貢献していくことを目的に、2022年9月26日に本連携協定を締結しています。

広島銀行では、2030年度からの「MEJAR」への参加に先駆け、システム以外の分野において相互機能を発揮できる領域として、今般、本連携協定の目的に賛同・参加しました。MEJAR参加行とのサステナビリティに関連する各種ソリューション・情報共有等を進めることで、これまで以上にお客さまの脱炭素への取り組みや、サステナビリティ経営の導入・実践にかかる支援を強化してまいります。

2. 具体的な連携内容

テーマ	連携内容
サステナブルファイナンス	「サステナビリティ・リンク・ローン」等のサステナブルファイナンスに関する事例・情報の共有、商品導入に向けた連携、評価機関の共同活用など
行内外への啓発活動	行員向けの研修・教育コンテンツの共有や、外部向けセミナーの共同開催、外部コンサルティングの共同発注など
脱炭素関連ソリューション	温室効果ガス排出量の可視化支援や削減に向けたソリューションに関する情報の共有、脱炭素にかかる専門業者に関する情報共有など

3. 本連携協定の締結日

2023年3月17日(金)

以上



広島銀行では、SDGsへの取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先
 株式会社広島銀行 法人企画部
 Tel (082) 247-5151 (代表)